

2020年度 日本工学院八王子専門学校	
マンガ・アニメーション科 アニメーションコース	
デッサン3作画	
第4回	自然物と人物②木のディテール
第5回	人物と登り坂下り坂
第6回	3時間で描く静物デッサン
第7回	彫刻を描く①
第8回	彫刻を描く②
第9回	クロッキーツアー
第10回	ヌードクロッキー①
第11回	ヌードクロッキー②
第12回	ヌードクロッキー③
第13回	人物デッサンとクロッキー総合
第14回	人物の骨格と筋肉（ポートフォリオ）
第15回	前期授業まとめ

2020年度 日本工学院八王子専門学校											
マンガ・アニメーション科 アニメーションコース											
デッサン3 作画 (田中)											
対象	2 年次	開講期	前期	区分	必	種別	実習	時間数	90	単位	3
担当教員	田中伸昭			実務 経験	有	職種	アニメーター				
授業概要											
アニメ演出的な表現力や身体の動作による外形変化などを学び、作品制作における描画力を高める。											
到達目標											
アニメーション制作業界に直結するデッサン力を身につける。											
授業方法											
プリントや課題実習をして画力の向上をアニメ的なアプローチから目指す。											
成績評価方法											
授業への積極的かつ自発的参加を重視する。作品提出率（全体の70％以下は不合格判定）時限出席率75％以下は課題を提出していても不合格となる。											
履修上の注意											
作画は量なので、とにかく多く描けるように努力すること。											
教科書教材											
必要に応じて説明プリント（参考資料）を各課題時に配布する。											
回数	授業計画										
第1回	アニメ的人物デッサン①陰影のつけ方										
第2回	アニメ的人物デッサン②顔と表情										
第3回	アニメ的人物デッサン③プロポーションとデフォルメ										

2020年度 日本工学院八王子専門学校	
マンガ・アニメーション科 アニメーションコース	
デッサン3作画（田中）	
第4回	速写クロッキーとアニメ的スケッチ
第5回	アニメ的自然描写①
第6回	アニメ的自然描写②
第7回	アニメ的メカの描き方①
第8回	アニメ的メカの描き方②
第9回	アニメ的アクションの描き方①
第10回	アニメ的アクションの描き方②
第11回	アニメ的食べ物の描き方
第12回	作品制作①
第13回	作品制作②
第14回	作品制作③
第15回	まとめ

2020年度 日本工学院八王子専門学校	
マンガ・アニメーション科 アニメーションコース	
デッサン3 背景仕上撮影	
第4回	デジタルツールの話
第5回	作画技術、知識の応用(3)
第6回	作画技術、知識の応用(4)
第7回	ポートフォリオについて
第8回	手の動き
第9回	動物の動き
第10回	エフェクトの動き
第11回	カメラワークの復習(1)
第12回	カメラワークの復習(2)
第13回	スケジュール管理の話
第14回	その他
第15回	後期に向けて

2020年度 日本工学院八王子専門学校	
マンガ・アニメーション科 キャラクターデザインコース	
デッサン3	
第4回	風景デッサン
第5回	コスチュームデッサン
第6回	コスチュームデッサン
第7回	自画像デッサン
第8回	自画像デッサン
第9回	静物デッサン①
第10回	静物デッサン①
第11回	静物デッサン②
第12回	静物デッサン②
第13回	静物デッサン②
第14回	想定デッサン
第15回	想定デッサン

2020年度 日本工学院八王子専門学校											
マンガ・アニメーション科 マンガコース											
デッサン 3											
対象	2 年次	開講期	前期	区分	必	種別	実習	時間数	90	単位	3
担当教員	加藤正			実務 経験	有	職種	画家				
授業概要											
演出的な表現力や身体の動作による外形変化などを学び、作品制作における描画力を高める。											
到達目標											
自分の絵を客観的に見られるようにするとともに、ものの見方、観察眼を養う。人体のプロポーションを理解できる。											
授業方法											
講義内容を元にした課題制作を主とする。											
成績評価方法											
定期課題、試験の提出率、点数で評価。遅刻、欠席、早退は減点とする。											
履修上の注意											
授業時数の 4 分の 3 以上出席すること。											
教科書教材											
参考書・参考資料等は授業中に指示する。											
回数	授業計画										
第 1 回	自画像を描く自分らしく見えるように描く										
第 2 回	擬人化漫画4コマ(1)(ネタ出し1)アイデアを練り、講師と相談しながら思考を整理する。										
第 3 回	校内写生構図に注意し、遠近感と対象物の質感を出すことに考慮する										

2020年度 日本工学院八王子専門学校	
マンガ・アニメーション科 マンガコース	
デッサン3	
第4回	擬人化漫画4コマ(1)(ネタ出し2)講師の指示に従って修正点があれば修正。アイデアを追加するなどの対応力をつける。
第5回	質感想定デッサン[立方体と球](1)光が物に当たってできる陰影の明度の違いを理解する
第6回	擬人化漫画4コマ(1)(作画1)作業効率を考えながら下書きをする。
第7回	質感想定デッサン[立方体と球](2)さまざまな質感を描写できるようにする
第8回	擬人化漫画4コマ(1)(作画2)作業効率を考えながら下書きをする。下書きを終わらせる。
第9回	石膏像デッサン(1)形態の把握と構図について理解する
第10回	擬人化漫画4コマ(1)(ペン入れ1)作業効率を考えながらペン入れをする。
第11回	石膏像デッサン(2)質感、量感、明度などに注意し、存在感のある作品に仕上げる
第12回	擬人化漫画4コマ(1)(ペン入れ2)デジタルによる仕上げ等。課題を提出。締め切りを守る。
第13回	人物を写真を見て描く(1)リアルな描写をめざす
第14回	擬人化漫画4コマ(1)(仕上げ)デジタルによる仕上げ等。課題を提出。締め切りを守る。
第15回	人物を写真を見て描く(2)リアルな描写をめざす